

令和4年度 病害虫発生予察情報

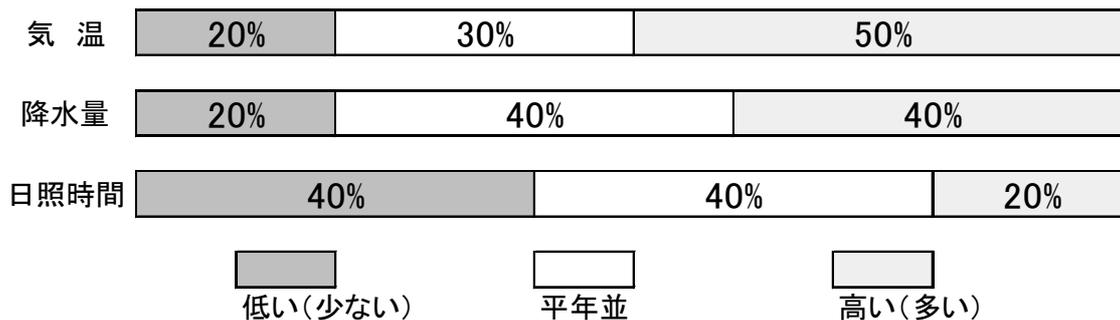
発生予報第7号（9月）

令和4年9月6日
島根県

予報の概要

区分	農作物名	病害虫名	予想発生量
普通作物	イネ	穂いもち	平年並
		紋枯病	平年並
		白葉枯病	平年並
		もみ枯細菌病	平年並～やや多い
		ツマグロヨコバイ	少ない
		トビイロウンカ	平年並
		斑点米カメムシ類	平年並
		ハスモンヨトウ	平年並～やや多い
		黒斑病	平年並～やや多い
		シンクイムシ類	やや多い
果樹	ダイズ	ハダニ類	やや多い
		カメムシ類	平年並
		うどんこ病	少ない
	ナシ	カキミガ	平年並
		カメムシ類	平年並
		アブラムシ類	やや少ない
野菜	アブラナ科野菜	コナガ	平年並
		アオムシ	平年並
		ハスモンヨトウ	平年並～やや多い

中国地方1か月予報(9月3日～10月2日・広島地方気象台9月1日発表)
 <向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>



A. 普通作物

1) イネ

(1) 穂いもち

予報内容

発生地方

発生量

予報の根拠

県内全域

平年並

①「きぬむすめ」などで一部、葉いもちの発生が多いほ場があるが、全般の発生量は平年並みである。

②向こう1か月の気象は、本病の発生を特に助長する要因とはならない。

(2) 紋枯病

予報内容

発生地方 県内全域
発生量 平年並

予報の根拠

- ①一部で発生が多いほ場もあるが、全般の発生量は平年並みである。
- ②向こう1か月の気象は、本病の発生にやや助長的である。

(3) 白葉枯病

予報内容

発生地方 常習発生地
発生量 平年並

予報の根拠

- ①一部常習発生地で発病を認めている。
- ②向こう1か月の気象は、本病の発生にやや助長的である。

(4) もみ枯細菌病

予報内容

発生地方 県内全域
発生量 平年並～やや多い

予報の根拠

- ①一部で発生が多いほ場もあるが、全般の発生量は平年並みである。
- ②向こう1か月の気象は、本病の発生にやや助長的である。

(5) ツマグロヨコバイ

予報内容

発生地方 県内全域
発生量 少ない

予報の根拠

- ①8月29日～8月31日の巡回調査では、発生ほ場率5.6%（平年51.5%）、捕獲虫数4.0頭/50株（平年25.4頭）であり、発生量は平年に比べて少ない。
- ②8月第5半旬までの予察灯への総誘殺数は6頭（平年326.8頭）と平年に比べて少ない。
- ③向こう1か月の気象は、本種の発生を特に助長する要因とはならない。

(6) トビイロウンカ

予報内容

発生地方 県内全域
発生量 平年並

予報の根拠

- ①8月29日～31日の巡回調査では、発生ほ場率22.2%（平年35.9%）、捕獲虫数2.4頭/50株（平年15.6頭）であり、発生量は平年並みである。
- ②8月第5半旬までの予察灯への誘殺は2頭（平年2.3頭）と平年並みである。
- ③向こう1か月の気象は、本種の発生を特に助長する要因とはならない。

(7) 斑点米カメムシ類

予報内容

発生地方 県内全域
発生量 平年並

予報の根拠

- ①8月29～30日の巡回調査では、発生ほ場50.0%（平年31.9%）、捕獲虫数3.5頭/20回振り（平年4.4頭）であり、全般の発生量は平年並みである。主要種はアカスジカスミカメであるがホソハリカメムシなどの大型斑点米カメムシ類の割合が引き続き高い。
 - ②8月第5半旬までの予察灯でのアカスジカスミカメの誘殺数は88頭（平年210.5頭）と平年に比べて少ない。
 - ③向こう1か月の気象は、本種の発生を特に助長する要因とはならない。
- 注) 令和4年度 病害虫発生予察情報 注意報 第2号 参照

2) ダイズ

(1) ハスモンヨトウ

予報内容

発生地方 県内全域
発生量 平年並～やや多い

予報の根拠

- ① 8月下旬の巡回調査では、本種幼虫による白変か所数は0.78か所/a(平年0.50か所/a)、発生ほ場率は39.0%(平年29.3%)であり、発生量は平年並みである。
- ② 7, 8月のフェロモントラップによるハスモンヨトウ雄成虫の累積誘殺数は、県東部では551頭(平年619.1頭)、県西部では492頭(平年564.1頭)といずれも平年並みである。
- ③ 向こう1か月の気象は、本種の発生にやや助長的である。

B. 果樹

1) ナシ

(1) 黒斑病

予報内容

発生地方 ナシ(二十世紀)栽培地帯
発生量 平年並~やや多い

予報の根拠

- ① 8月下旬の巡回調査では、発病葉率は14.9%(平年14.9%)であり、発生量は平年並みである。
- ② 向こう1か月の気象は、本病の発生にやや助長的である。

(2) シンクイムシ類

予報内容

発生地方 ナシ栽培地帯
発生時期 平年並
発生量 やや多い

予報の根拠

- ① 予察ほ場(安来市・出雲市)のフェロモントラップでのナシヒメシンクイ雄成虫の誘殺盛期は平年並み、8月第6半旬までの誘殺数は209頭(平年71.6頭)と平年に比べてやや多い。
- ② 向こう1か月の気象は、本種の発生を特に抑制する要因とはならない。

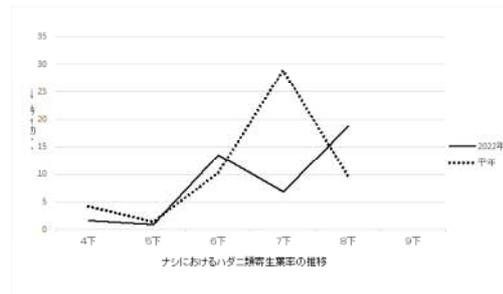
(3) ハダニ類

予報内容

発生地方 ナシ栽培地帯
発生量 やや多い

予報の根拠

- ① 8月下旬の巡回調査では、寄生葉率は18.8%(平年9.7%)であり、発生量は平年に比べてやや多い。
- ② 向こう1か月の気象は、本種の発生を特に抑制する要因とはならない。



(4) カメムシ類

予報内容

発生地方 ナシ栽培地帯
発生量 平年並

予報の根拠

- ① 予察ほ場(出雲市)の8月第3半旬から9月第1半旬までの予察灯でのカメムシ類の誘殺数は803頭(平年1,258頭)と発生量は平年並みである。
 - ② 向こう1か月の気象は、本種の発生を特に助長する要因とはならない。
- 注) 令和4年度 病虫害発生予察情報 注意報 第1号 参照

2) カキ

(1) うどんこ病

予報内容

発生地方 カキ栽培地帯
発生量 少ない

予報の根拠

- ① 8月下旬の巡回調査では、発病葉率は2.1%(平年11.1%)であり、発生量は平年に比べて少ない。
- ② 向こう1か月の気象は、本病の発生を特に助長する要因とはならない。

(2) カキミガ(第2世代)

予報内容

発生地方 カキ栽培地帯
発生量 平年並

予報の根拠

- ① 8月下旬の巡回調査では第1世代幼虫による芽及び果実の被害は一部発生が多いほ場があるが、全般の発生量は平年並みである。
- ② 向こう1か月の気象は、本種の発生を特に助長する要因とはならない。

(3) カメムシ類

予報内容

発生地方 カキ栽培地帯

発生量 平年並

予報の根拠

- ① 予察ほ場（出雲市）の8月第3半旬から第6半旬までの予察灯でのカメムシ類の誘殺数は803頭（平年1,258頭）と発生量は平年並みである。
 - ② 向こう1か月の気象は、本種の発生を特に助長する要因とはならない。
- 注）令和4年度 病害虫発生予察情報 注意報 第1号 参照

C. 野菜

1) アブラナ科野菜

(1) アブラムシ類

予報内容

発生地方 県内全域

発生量 やや少ない

予報の根拠

- ① 8月下旬の巡回調査では、発生ほ場率は0%（平年54.7%）、寄生株率は0%（平年9.3%）と少ない。
- ② 現在までの有翅虫の黄色水盤への7、8月の累積誘殺数は平年よりやや多い。
- ③ 向こう1か月の気象は、本種の発生を特に助長する要因とはならない。

(2) コナガ

予報内容

発生地方 県内全域

発生量 平年並

予報の根拠

- ① 8月下旬の巡回調査では、発生ほ場率は22.2%（平年25.8%）、寄生株率は3.3%（平年4.5%）であり、発生量は平年並みである。
- ② 向こう1か月の気象は、本種の発生を特に助長する要因とはならない。

(3) アオムシ

予報内容

発生地方 県内全域

発生量 平年並

予報の根拠

- ① 8月下旬の巡回調査では、発生ほ場率は22.2%（平年21.4%）、寄生株率は2.2%（平年2.6%）と平年並みである。
- ② 向こう1か月の気象は、本種の発生を特に助長する要因とはならない。

(4) ハスモンヨトウ

予報内容

発生地方 県内全域

発生量 平年並～やや多い

予報の根拠

- ① 8月下旬の巡回調査では、発生ほ場率は11.1%（平年15.1%）、寄生株率は1.1%（平年2.1%）であり、発生量は平年並みである。
- ② 7、8月のフェロモントラップによるハスモンヨトウ雄成虫の累積誘殺数は、県東部では551頭（平年619.1頭）、県西部では492頭（平年564.1頭）といずれも平年並みである。
- ③ 向こう1か月の気象は、本種の発生にやや助長的である。

農薬の安全使用の徹底を！

- ・ 農薬の使用基準（適用作物、使用量又は濃度、使用時期、総使用回数、最終有効年月）を遵守する。
- ・ 防除履歴（使用日時と場所、作物名、農薬の種類と量）を記帳する。
- ・ 農薬散布時には周辺作物に飛散（ドリフト）しないように注意する。
- ・ 水田で使用する農薬の止水期間を守る。
- ・ 散布後は散布器具の洗浄を徹底し、空き容器は正しく処理する。
- ・ 病害虫の発生状況を把握し、必要最小限の農薬使用に努める。

○病害虫防除所のホームページでは発生予察情報の他、各種情報を掲載しています。

島根県病害虫防除所

TEL 0853-22-6772

FAX 0853-24-3342

ホームページ

https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/gijutsu/nougyo_tech/byougaityuu/